

新技術名：リンゴ紫紋羽病に対する新殺菌剤の実用化（平成4～6年）
（リゾレックス水和剤の防除効果）

④・参

研究機関名 果樹試験場鹿角分場
担 当 者 水野 昇・大隅専一

I 新技術の解説

(1) 要 旨

○ね ら い

リンゴ紫紋羽病発病樹に対するリゾレックス水和剤の治療効果を検討し実用化を図る。

○経過と方法

場内圃場の紫紋羽病に罹病しているわい性台樹を供試し、土壌注入機（ヤマホ工業製）を用いて、樹冠下半径約1 m深さ約40cmまでの土中に供試薬剤を1樹当たり100ℓ注入した。

○技術の要旨

リゾレックス水和剤1000倍液は、結実期に達している紫紋羽病発病樹に対して治療効果が認められた。

(2) もたらされる効果

これまで成木に用いている治療剤がなかったが、本剤の使用により紫紋羽病の被害拡大を防止することが可能になる。

(3) 普及対象範囲

全県（リンゴ）

(4) 普及上の留意事項

1. 地表からの注入処理はわい性台樹に行い、マルバカイドウなどの普通台樹は根部を露出させ灌注処理を行う。
2. 症状が進んだ樹の効果は劣るので、軽症樹を対象に用いる。

(5) 発表文献等

II 具体的なデータ等

表-1 紫紋羽病防除試験

供試薬剤	希釈 倍数	樹	品種	台木	平4年 健全度	平6年		
						健全度	地際発病	落葉程度
リゾレックス W 50%	1000	1	ふじ	M.26	++	++	++	-
		3	〃	〃	+	+	-	-
		5	〃	〃	+	-	-	-
		6	〃	〃	+++	-	-	-
		9	〃	CG.24	++++	++	+	-
リゾレックス W 50%	1000	2	〃	M.26	++	-	-	-
		4	〃	〃	++	++	++	+
+ニーズ 62%	1000	7	〃	〃	+++	-	-	-
		8	〃	〃	+	++	+	+
		10	千秋	CG.24	++++	++	-	-

健全度（外観的）

- 正常

+ わずかに葉色淡く、新梢長短め

++ 明らかに〃〃、一部落葉

+++ 落葉全体の1/3程度、玉伸び悪い

++++ 〃 1/3以上

処理年月日：平成4年7月28～29日

調査年月日：平成6年10月14日

発行年月	9506	キーワード	159
基礎分類	35	キーワード	
作目名	35	キーワード	